

海況速報（黒潮流路と水温分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

令和4年12月16日

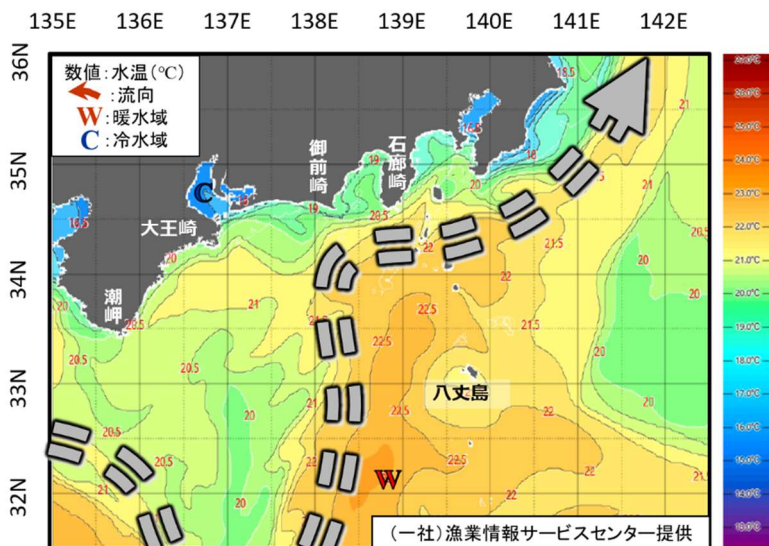
＜黒潮流路＞

12月16日の人工衛星画像によると、黒潮は潮岬沖の北緯32度付近から大王崎沖北緯30度付近まで南下した後、御前崎沖北緯34度付近まで北上し、東へ流れています。現在の流路は黒潮流軸の南端が北緯32度以南にあり、かつ御前崎正南を北緯33度以北で通過するAs型流路となっています。

＜渥美外海の状況＞

遠州灘沖北緯34度付近へ北上する黒潮本流の影響により、遠州灘沖は高温傾向が続いています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は依然低い水準で推移しており、大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。気象庁の黒潮予報及びFRA-ROMSの海況予測によると、今後も黒潮の流路はAs型となる見込みです。

12月16日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



12月16日の水温分布と黒潮流路（広域図）

